

入院診療計画書 「腹壁瘢痕ヘルニア修復術 を受けられる






さんへ」

(病名)

(症状)

(説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族)

確認サイン

	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	退院(術後4日目)	
月日・曜日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
到達目標	手術の必要性について理解し心身の準備ができる		離床が安全に行える				
治療処置	腹部の除毛を行って臍の処置をします 麻酔科医の診察があります(ただし主治医の指示で)	午後手術の方は8時30分から持続点滴をします ()時、手術入室予定です	術後()入室になります 傷口に管が入っています 尿の管が入っています 点滴と抗生剤(炎症を抑える薬)を1日2回(術開始時、3時間後)	傷のガーゼが汚染したら交換します 尿は瓶にためてください 抗生剤を1日2回(朝、夕)			
手術	□無・□有 (術式:)						
検査	血液や尿、心電図やレントゲン検査をします	なし	なし	血液とレントゲン検査をします	なし	なし	
薬剤服薬指導	日頃から服用している薬やアレルギーがあればお知らせください 14時頃から下剤(マグコロール250ml)を服用していただきます 21時に下剤(センサイド2T)と希望時に眠剤を服用していただきます(但し主治医の指示で)		なし	なし	なし	なし	なし
全身管理症状	毎日体温を測ります 	6時に体温と血圧を測ります	術後15分毎4回、30分毎2回、その後1~4時間毎に体温、脈拍、血圧、呼吸数、血液中の酸素濃度を測定します	体温、血圧を1日4回測定します	体温、血圧を1日4回測定します	体温、血圧を1日4回測定します	体温、血圧を1日2回測定します
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有・□無 普通食又は低残渣食(高血圧や糖尿病の方は治療食になることがあります) 昼食は素うどんのみです 夕食は流動食です 24時以降は食べることも飲むこともできません	食べることはできません 水も飲めません うがいはできます	→ 主治医の指示で飲水が開始になります。	主治医の指示で食事が開始になります。	→	→	→
安静度	病院内は自由です	病院内は自由です	ベッド上安静です 寝返りはできません	自分で座ってみましょう	ベッドサイドに立ってみましょう 徐々に歩いてみましょう	歩いてみましょう	制限はありません
清潔	除毛した後に入浴、洗髪をしておきましょう	8時迄にシャワー・歯磨きを済ませておきましょう		ベッドの上で身体を拭いて着替えます(看護師がお手伝いします)	→	医師の許可があればシャワー浴ができます	
患者・家族への説明	主治医が入院治療計画や手術について説明いたします 看護師が病棟内を案内して入院生活の説明をいたします 治療・福祉などのご相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください 手術に必要なものを確認いたします 手術室の看護師が伺います	手術の結果を主治医が家族の方に説明いたします ご家族の方は病棟でお待ちください	なし	なし 	看護師から退院後の生活上の注意点について説明致します。 診断書等の書類が必要な方は早めに申し出て下さい。	検査結果が出てから今後の治療について医師からの説明があります 退院の説明をいたします(退院は原則として午前中にお願います) 退院前日に概算をお知らせします 次回受診日をお知らせいたします 退院手続きの際には保険証と診察券を準備してください	

※症状により、予定と異なる場合があります。わからないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名